

東海中 学校だより

東の海より出ずる朝の日

令和2年 4月 7日 NO.1

<めざす生徒像> **賢く、爽やかに**

求めよう！

東海で15歳のあるべき姿を！

品川区立東海中学校 校長 黒田 佳昌

電話 03 3471 6951

新型コロナウイルス感染症から身を守る—今できることを着実に—

校長 黒田 佳昌

今月等の行事

- 04/06(月) 始業式
- 04/07(火) 入学式
- 04/08(水) 臨時休業(全学年)始
- 04/09(木) 8・9年時差登校日
- 04/10(金) 7年時差登校日
- 04/13(月) 8・9年時差登校日
- 04/14(火) 7年時差登校日
- 04/20(月) 8・9年時差登校日
- 04/21(火) 7年時差登校日
- 04/22(水)～24(金)
家庭訪問(全学年)
- 04/27(月) 8・9年時差登校日
- 04/28(火) 7年時差登校日
- 05/01(金) 開校記念日
- 05/06(水) 臨時休業終
- 05/07(木) 授業再開(予定)

5月23日(土)実施予定の運動会をはじめ、7月までに実施予定の学校行事につきましては原則として延期となります。

前任の野口 敏朗校長先生の後を受け、4月に伝統ある東海中学校に校長として着任いたしました黒田 佳昌(くろだ よしまさ)と申します。区内鈴ヶ森中学校より参りました。人情味あふれる、心の通う温かいこの地域で、これまで同窓会をはじめ、地域の皆様や保護者の方々が築き上げてくださった東海中学校のよき伝統を継承し、より一層充実、発展させるべく全力で邁進する決意しております。どうぞ、よろしく願いいたします。

今年度、東海中学校は138名の新入生を迎え、進級した8、9年生を合わせて372名でスタートします。本校は3年前に開校70周年を迎えました。その年は新しい方向へ進むさきがけの年として、また一昨年度は、土台作りの礎の年、昨年度は土台に心棒となる柱を建ててきました。そして今年度は、その柱をより強固で太いものにしていきます。学校は、子どもたちが社会に出て行く準備段階の場であると同時に、子ども同士や子どもと教職員、保護者、地域の方々などから構成される一つの社会でもあります。子どもたちが学校も含めた社会の中で、様々な人と関わりながら学び、その学びを通して自分の存在が認められたり、自分(たち)の活動によって何かを変えたり、人を幸せにしたり、社会をよりよくしたりできることの実感を持てるよう、学校は社会と接点を持ちつつ、多様な人々とながりを保ちながら学ぶことのできる学び舎を目指していきます。本校は、今年度もコミュニティスクールとして、「地域とともにある学校づくり」を目標に、生徒、教職員、保護者、地域が一丸となって取り組む学校づくりに尽力してまいります。ご理解とご協力をお願いいたします。

さて、毎日のように新型コロナウイルス感染症が生活をおびやかしています。3月の卒業式や今月の始業式、入学式は、規模縮小での実施となりました。卒業生には、関わりの深い在校生が送り出すこともできずに巣立っていきました。入

学式も本来であれば、新入生の入学を心待ちにしていた在校生が温かく迎え入れるところでしたが、感染防止のため在校生は参列できませんでした。誰もが先の見えない状況下のなかで感染防止に努め過ぎているところです。都内の感染状況は増加傾向にあり、感染者の爆発的な増加が発生しかねない状況です。そのため、子どもたちの感染防止を最優先と考え、5月6日の連休まで臨時休業となります。ご家庭におかれましては、手洗いや咳エチケット、不要不急の外出を控える、外出する場合は、国が注意喚起している集団感染リスクである3つの条件(①換気の悪い密閉空間 ②人の密集 ③近距離での会話等)が重なる場を避けていただきますよう、ご配慮をお願いいたします。

結びになりますが、この危機にコミュニティスクールとして学校、各家庭、地域が心をつなげて、子どもたちを見守り、支えていただきますようお願い申し上げます。